



# たぐすい

TAKUSUI

2001 July No.537

7

●トピックス●

三団体合同通常総会を開催

COLUMN

◆ 加西の石仏たち ◆

◆ 北播の加西市の一角に、倉谷（くらたに）という集落がある。法華山へ飛来した法道仙人が、うっかりと馬の鞍を落とした所というのが地名の謂れで、その時の馬の蹄（ひづめ）跡という石も伝えられ、馬越谷と呼ぶ地名も近くに残っている。どうもこじつけの感じもする。倉谷の薬師堂に古い石棺仏が祀られており、数珠回しの習俗が伝わっている。加西周辺には、こうした石棺の蓋に彫られた石仏が多く、それらは集落の辻や村境の峠などにあって、路傍の仏さまとして信仰崇拝されている。古いものは、忘れられ廃れて行くばかりだが、残し伝えたい事柄も美に多いと思ふのである。

◆ 「京のネモシに大阪のネモシ、酒見北条のナシタマア」と俗謡にある。ナシタマアは加西の方言で、普通は驚いた時に発する感嘆詞だが、使い方では色んな意味になる。「エツ、ナシタマア。ヘテ、サンコ」にした、テコバチやて...」《エツ本当ですか。それで、散らかした、天罰やと...》加西の方言は面白く、聞くと懐かしいのは、親父の生地であり、幼時の一時期を暮らしたせいでもあるらしい。法華山一乗寺は、西国三十三所霊場として知られ、法道仙人の空鉢伝説としても著名だが、遠い日、四万六千日のお籠りに参ったことがあった。大勢の人たちと暗い山道を歩き、長い石段を嘸きながら上ったことを思

い出す。  
◆ 北条に五百羅漢と呼ばれる石仏群が祀られている。誰がいつ、何のために作ったか、一切が判っていないため、色んな憶説が囁かれる。それらの石仏は、粗野な作りであるが穏やかな心情が滲みでているようで、何か魅かれるものがある。「親に会いたきゃ、北条の里の五百羅漢の堂にござれ」と謡われている。怒った顔、笑った顔、今にも泣きだしそうな顔、そんな雑多な石仏が、何か訴えかけているように思えてならない。直ぐ近くに新池が作られる時、堤防が決壊しないよう人身御供の替わりにと、何体かの石仏を土中に埋めたと伝えられている。（遊方子）

COLUMN..... 2  
加西の石仏たち

TOPICS..... 3  
三団体合同通常総会を開催  
財団法人「ひょうご豊かな海づくり協会」発足

インフォメーション..... 4  
水産基本法が成立  
信漁連のキャッシュカードでお買い物

水試ノート..... 7  
ノリの色落ち原因プランクトン  
ユーカンピア・ゾディアクスの  
増殖特性について

栽培漁業センターです..... 8

海区漁業調整委員会だより..... 9  
普及員だより  
新しい普及体制  
（西播磨地区）について

旬の美味しい話..... 10  
ちりめんじゃことわかめのたきこみごはん

兵庫JCC通信  
J A 一小学校教師のための農業体験・  
生産者交流会を開催  
次世代のこどもたちに農業の  
すばらしさを伝える  
生協一兵協連 第五十一回通常総会を開催

拓水Promenade..... 11  
巻末エッセイ  
風について考える  
地下鉄海岸線「夢かもめ」が  
7月7日より開業しました

編集後記

こちら海ですロケだより..... 12  
新情報発信基地〈姫路市 妻鹿漁港〉

フォト歳時記

夏から秋にかけて可憐な花を咲かせる撫子。子どもを撫でてあげたくなるような可愛らしさから、この名が生まれました。  
ところで、撫子と聞いて思い浮かべるのは‘大和撫子’。日本女性を象徴する言葉ですが、元々は在来種と‘唐撫子(からなでしこ)’を区別するための別称。今や、撫でてあげるには元気になり過ぎた日本女性、とお思いの方もおられまじょうが、新しい可愛いさも生まれつつあるのでは!?



今月の  
表紙

「拓水」は漁協と漁協系統団体を結ぶ「ミヨニケーション」の場です。報知したいこと、文芸的なこと、みなさんの投稿は大歓迎いたします。  
裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

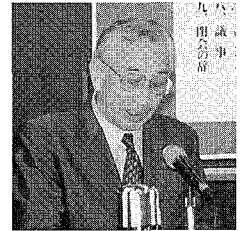
# 三団体合同通常総会を開催

## ～ 県漁連・信漁連・共済組合 ～

去る六月二十一日(木)、県立水産会館大会議室において県漁連・信漁連・共済組合の合同通常総会が開催され、各団体の議案は、全て原案どおり可決承認されました。この総会で三団体の役員改選が行われ、いよいよ共通役員制がスタートしました。

また、臨席された井戸副知事からご祝辞をいただいた他、小川県漁連会長からは、漁協系統の新しい統一呼称「JF」マークの推進と、関西エコスタイルキャンペーンへの参画についての特別提案があり、JFグループをあげて積極的に取り組んで行くことが決議されました。

### ● 兵庫県漁業協同組合連合会



県漁連 小川会長

通常総会の開催にあたり小川県漁連会長は「平成十二年度の後半から景気に失速感がみられ、

先行き不透明な状況が続いており、本県水産業も多くの課題を抱え、漁家や漁協の経営は深刻な状況に陥っています。

「水産基本法」成立を目前にし、漁業が国民に広く理解されるよう漁業者の力を結集しなければなりません。本県においても、県漁連・信漁連・共済組合の三団体の役員を共通化するとともに、浜の声を系統事業に直接反映させる組織づくりをすすめています。また、新しい系統の統一呼称「JF」の普及や、ホームページの開設を通して、国民に広く漁業をPRする努力も続けていきます。県漁連事業については、厳しい経営環境の中で、役員が意識を新たに取り組んだ結果、概ね計画を上回る成果を得ることが出来ました。今後とも会員各位の格別なご理解とご協力を賜りますとともに、県当局をはじめ関係機関ならびに系統諸団体のご指導、ご支援をお願い申し上げます。」と述べました。

### △ 事業概要

平成十二年度は、基本方針のテーマである「心豊かな暮らしと活力ある漁村社会の創造」の実現に向け、「7つの重要な柱」を掲げ、事業を推進しました。主な事業の取扱高は次のとおりです。

- 一、購買事業
- 石油取扱高 八十四億円
- 資材取扱高 二十六億円

### 二、販売事業

- のり共販 百九十九億円
- わかめ共販 〇・二億円
- 鮮魚取扱高 九億円
- 種苗等取扱高 一・三億円

### △ 事業計画

平成十三年度の事業計画は、「心豊かな暮らしと活力ある漁村社会の創造」をテーマに、三つの基本方針を定め、基本方針に沿った八つの重点実施事項を設定し、これの実現を目指します。

### 一、基本方針

- 一、漁村を担う人づくりをすすめます。
- 二、活力ある組織づくりに努めます。
- 三、青く豊かな海づくりを推進します。

### 一、重要な柱

- 一、系統団体活性化の方向に沿って人材や情報の交流を促進し、これからの漁村を担う人づくりに努めます。
- 二、役員制度の改革にあわせて、会員との意志疎通を重視する仕組みづくりを関係団体と協力して進めます。
- 三、漁協合併基本計画の実現を目指し、会員・所属員の意思高揚を図るとともに推進体制の改善に取り組みます。また、産地市場の統合を視野に入れた取り組みに着手します。
- 四、資源回復計画や循環型社会への対応を念頭に入れて、豊かな海づくりを推進します。
- 五、新水産加工センターの機能を發揮し、水産物の付加価値向上と浜値の安定に努めます。
- 六、のり養殖業の大きな阻害要因である色落ち問題について、関係機関と連携して総合的な対策に取り組みます。
- 七、日韓暫定水域における秩序ある操業ルールの確立をめざし、積極的に運動を展開します。

八、購買事業の新たな基本方針づくりを四り、購買品の安定供給と系統利用率の向上に努めます。

△ 役員選任について

任期満了に伴い、別表の方々が選任されました。

### ● 兵庫県信用漁業協同組合連合会



信漁連 吉野会長

吉野信漁連会長は、「就任一年目の平成十二年度が完了しましたが、この間経済不況の中で

組合員、会員が漁業経営や組合経営に精魂を傾けておられる様子を目の当たりにし、現状の厳しさと系統団体としての職務の重要さを再認識しました。信漁連は昨年からは新しい体制でスタートしましたが、金融再編の嵐にもまれながら国の厳しい指導のもとで、漁業のための金融機関としての体制整備に努めました。また、事業実績においては十年ぶりに配当を復活できましたが、会員の絶大なる協力によるものと感謝致しております。平成十三年度は、系統三団体の共通役員体制により総合力を發揮した事業展開を目指しますが、本会としては三カ年計画を策定して、その実現に向け一層の努力を行います。」と挨拶しました。

### △ 事業概況

平成十二年度は、貯金目標額六百九十七億四千万円と設定して貯蓄推進を行ってまいりましたが、神戸空港関連補償金及びのり養殖の漁期前半の好調さを主要因として、目標を大きく上回る七百二十一億四千万円の期末残高となりました。

貸出金につきましても、支店における住宅ローンの増加等により七億五千万円の増加となりました。

『一県一信』につきましては、店舗オープンの実績はありませんでしたが、三組合との譲渡契約が完了致しました。

△事業計画▽

平成十三年度は、三カ年中期計画の初年度として、四つの基本理念に基づく三つの具体的事項に取り組みます。

一 四つの基本理念

- ・ マリンバンクは、笑顔と真心の窓口にします
- ・ マリンバンクは、「浜」のニーズに応えます
- ・ マリンバンクは、「協同」と「協働」を掲げます
- ・ マリンバンクは、安心と有利を提供します

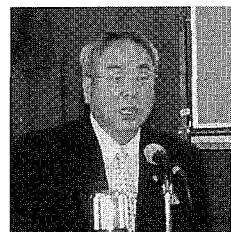
一 具体的な取組事項

- 一、組織基盤の整備  
「一県一信」の最終年度として取り組み、その完成を目指します。また、本店機構の再整備と営業拠点の整備にも着手します。
- 二、事業展開  
貯金目標額七百五十九億円、融資目標額三百億円を全体目標として取り組みます。
- 三、経営面の強化  
自己資本の充実を最重要課題として取り組みます。

△役員改選▽

三団体共通役員制の実施に伴い、役員総辞任による新役員が別表のとおり選任されました。

●兵庫県漁業共済組合



共済組合 吉岡組合長

通常総会の開催にあたり、吉岡組合長より「漁業共済事業は、国の水産政策の重要な柱として、

経営安定対策及び災害対策として実施されており、長年にわたり漁業経営安定に重要な役割を果たしています。平成十二年度は、「パワーアップぎよさい21」新三カ年全国運動の二年目として、加入の普遍化、定着化を目標に掲げ普及拡大に取り組みと共に、魚価の低迷・資源の減少等により、七億五千万円の支払が発生し、漁業経営の安定に寄与できたものと確信いたしております。

一方、十四年度にはぎよさい21の改正がおこなわれる予定となっており、これに併せて、共済団体の一元化に向けた経過措置の導入も予定されており、加入しやすい制度や、組織体制の見直しに努力していきます。また、本総会後において導入される県漁連・信漁連・共済組合三団体の共通役員新体制下において、更なる普及拡大に取り組み所存でありますので、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。」との挨拶を述べました。

△事業の概要▽

平成十二年度は、新三カ年運動である「パワーアップぎよさい21」一ぎよさいでつなぐ漁業の未来―全国運動の二年目として加入の一層の普遍化・定着化を目標に掲げ、未加入漁協の解消及び継続契約の確保を重点に取組みました。

しかしながら、資源の減少や魚価の低

迷等漁業環境が厳しい中での普及推進活動となり、加入実績は百八十億円と前年実績を七・七％、十四億八千万円下回り、当初計画に対し九〇・七％の達成率にとどまりました。

一方、支払実績は、漁業環境が依然として厳しい状況を反映して、前年を二億二千万円上回る七億五千万円の支払となりました。

以上の結果、本年度の事業部門の収支は千六十二万円の損失となりましたが、管理部門では九百万円の剰余となり、総合収支で百六十二万円の損失となっております。

△事業計画▽

本年度は、加入計画共済金額を百八十六億三千七百万円と設定し、「パワーアップ

ぎよさい21」三カ年運動の締めくくりの年として、「ぎよさい」が災害対策及び漁業経営対策としての機能を十分に発揮できるよう、行政機関並びに系統団体等との協力や支援を受けながらさらなる普及拡大に努め、目標の達成を期することとします。

また、漁業実態の変化に即応したより加入しやすい制度の拡充・強化と新時代に対応した事業組織への見直し等について、引き続き要望及び検討していくとともに、加入の普遍化はもとより、事業運営に支障をきたすことのないよう事業収支の健全化と事業基盤の確立に向けて一層の努力を傾注することとします。

△役員改選▽

任期満了に伴い別表の方々が選任されました。

県漁連・信漁連・共済組合役員名簿 平成13年6月21日現在

氏名	所属漁協	県漁連	信漁連	共済組合
小川 守男	丸山	代表理事会長	理事	理事
吉野 生壯	員外	理事	代表理事会長	理事
吉岡 修一	香住町	理事	理事	組合長理事
大西 二三夫	東二見	副会長理事	理事	理事
小松 司	明石浦	理事	副会長理事	理事
丸一 芳訓	育波浦	理事	理事	副組合長理事
山田 春三	神戸市	理事	理事	理事
井上 仁	岩見	理事	理事	理事
村瀬 晴好	柴山港	理事	理事	理事
壽 進	員外	専務理事	—	—
戸田 氏懿	員外	常務理事	—	—
今井 邦彦	員外	—	専務理事	—
眞野 豊	津居山港	代表監事	代表監事	代表監事
高橋 伊勢雄	淡路町	監事	—	監事
紺一向 泉	員外	—	常勤監事	—
森田 茂伸	員外	監事	監事	監事

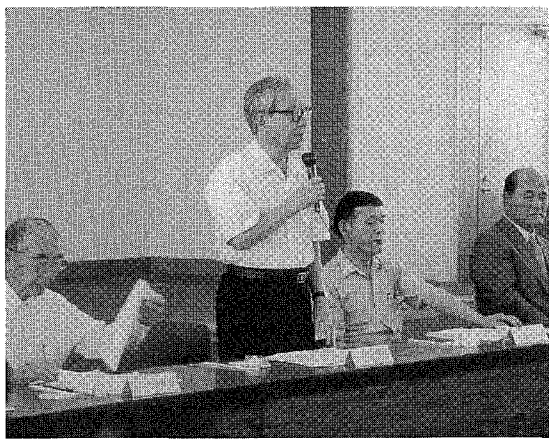


# 財団法人「ひょうご豊かな海づくり協会」発足

## 漁場環境を守り、栽培漁業をすすめます

水産公益法人の(財)兵庫県栽培漁業協会と(財)兵庫県水産公害対策基金は六月十六日付けで統合、(財)ひょうご豊かな海づくり協会として発足しました。

貝原俊民知事を初代会長に迎え、六月二十七日第一回理事会、評議委員会を開催、理事互選により山田春三理事長、井上仁副理事長を選出、陣容を整え第一歩を踏み出しました。(下表参照)



(財)兵庫県水産公害対策基金は、高度経済成長のひずみで生じた公害問題に対処するため、昭和四十九年に設立されました。漁業者と企業が手を携えたユニークな組織は、全国の注目を集めてきたと

ころです。その目的とした漁場環境を守る活動は、今日的なテーマとしてより重要性を増してきております。

(財)兵庫県栽培漁業協会は、昭和六十二年に旧兵庫県水産改良普及協会を改編改称し栽培漁業推進の旗手として活動してきました。栽培漁業は、資源増強対策の施策の一つとしてこのたび成立した水産基本法においても高く位置づけられている重要な事業です。

しかるに、低成長、低金利の社会経済情勢は、財団の存亡に係る負の影響を与えてきました。これに対処し、事業の活性化を図るには、財政基盤の強化と組織の合理化の他に道は無いとの厳しい認識で、改革に向けて始動したところです。

平成十一年度には任意の懇談会「水産公益法人統合懇談会」を設けて意見交換を重ねてきました。平成十二年度には「水産公益法人統合推進協議会」(山田春三委員長、県漁連小川会長他漁業者、企業、県市町等各代表十名で構成)を設置、「統合に係る基本的事項」について検討、協議の上「統合」の結論を得たところです。それを踏まえ、平成十三年五月両財団の理事会において(財)兵庫県水産公害対策基金を解散し(財)兵庫県栽培漁業協会に財産および事業を引き継ぎ、名

称を(財)ひょうご豊かな海づくり協会と改称する。を「基本的事項」として、統合が承認、議決されました。

新財団は基本財産二八・九億円、十三年度予算三・八億円、職員二十六名、総務海洋保全部と栽培資源部の一部制でもつて「漁場環境を守り、栽培漁業をすすめます」を目的として事業を展開していくことになりました。

本年度は旧財団の事業を全てそのまま

に引き継いで実施することにしておりませんが、今後事業の見直しを含めて新しい展開が求められているところであります。新しい器が「ひょうご豊かな海づくり協会」として完成しました。魂のより充実はこれからの大事業であります。どうか温かいご支援により皆様の財団として育てて下さいますようお願いいたします。

なお、事務所を旧栽培協(南二見)と当分の間旧水産公害対策基金(水産会館)にも開設しました。気楽にお立ち寄り下さい。ご提言、ご叱責をいただければと願っております。

財団法人ひょうご豊かな海づくり協会 役員名簿

(平成13年6月27日現在)

役員名	氏名	現職名
会長	貝原俊民	兵庫県知事
相談役	吉野生壯	兵庫県信用漁業協同組合連合会会長
理事長	山田春三	摂津漁業協会会長
副理事長	井上仁	岩見漁業協同組合組合長
専務理事	本下堯敏	学識経験者(前栽培漁業協会専務理事)
理事	小川守男	兵庫県漁業協同組合連合会会長
理事	大西二三夫	財団法人播磨漁友会副会長
理事	丸一芳訓	財団法人淡路水交会会長
理事	吉岡修一	但馬地区漁業協同組合協議会会長
理事	前田欽宏	神戸市漁業協同組合副組合長
理事	杉谷佳數	湊漁業協同組合組合長
理事	川越榮一	浜坂町漁業協同組合組合長
理事	舟場泰信	関西電力(株)立地部長
理事	金子統	(株)神戸製鋼所加古川製鉄所副所長
理事	青木俊夫	大阪ガス(株)姫路製造所副所長
理事	滝井邦興	出光興産(株)兵庫製油所副所長
理事	後藤邦彦	川崎重工業(株)地球環境室室長
理事	鶴崎功	神戸市産業振興局長
理事	池田宏	姫路市産業局長
理事	杉本修一郎	兵庫県農林水産部農林水産局長
理事	清水悟	(社)日本栽培漁業協会常務理事
以上理事 19名		
監事	村瀬晴好	柴山港漁業協同組合組合長
監事	田中孝	鐘淵化学工業(株)高砂工業所担当課長
監事	武田祐治	洲本市産業振興部長
以上監事 3名		
以上役員 計 22名		

# 水産基本法が成立

## 水産業を重要産業と位置づけ方向示す

安定供給の確保、②水産業の健全な発展を水産政策の基本理念とし、理念を担保する基本的施策を明示している。施策の対象も、沿振法における限定的な沿岸漁業、中小漁業から、漁業部門に加え、加工・流通も含めて水産業全体を包括的に対象にしていることが特徴だ。

基本法は、四章・三十九条・付則で構成。①水産物の

安定供給の確保、②水産業の健全な発展を水産政策の基本理念とし、理念を担保する基本的施策を明示している。施策の対象も、沿振法における限定的な沿岸漁業、中小漁業から、漁業部門に加え、加工・流通も含めて水産業全体を包括的に対象にしていることが特徴だ。

政府が施策の総合的・計画的な推進を図るため、①水産施策の基本的な方針、②水産物の自給率目標、③政府が構すべき施策などを盛り込んだ「水産基本計画」を策定することになっており、今年度中に水産政策審議会で策定し、来年度から具体的な施策を実施していくこととしている。

基本法で示した基本的施策（条文）は次の通り。

〔水産物の安定供給の確保〕  
①排他的経済水域等における水産資源の適切な保存及び管理、②排他的経済水域等以外の水域における水産資源の適切な保存及び管理、③水産資源に関する調査及び研究、④水産動植物の増殖及び養殖の推進、⑤水産動植物の生育環境の保全及び改善、⑥排他的経済水域等以外の水域における漁場の維持及び開発、⑦水産物の輸出入に関する措置、⑧国際協力の推進

〔水産業の健全な発展〕  
①効率的かつ安定的な漁業経営の育成、②漁場の利用の合理化の促進、③人材の育成及び確保、④災害による損失の補てん等、⑤水産加工業及び水産流通業の健全な発展、⑥水産業の基盤の整備、⑦技術の開発及び普及、⑧女性の参画の促進、⑨高齢者の活動の促進、⑩漁村の総合的な振興、⑪都市と漁村の交流等、⑫多面的機能に関する施策の充実。

〔水産物の安定供給の確保〕  
①排他的経済水域等における水産資源の適切な保存及び管理、②排他的経済水域等以外の水域における水産資源の適切な保存及び管理、③水産資源に関する調査及び研究、④水産動植物の増殖及び養殖の推進、⑤水産動植物の生育環境の保全及び改善、⑥排他的経済水域等以外の水域における漁場の維持及び開発、⑦水産物の輸出入に関する措置、⑧国際協力の推進

〔水産業の健全な発展〕  
①効率的かつ安定的な漁業経営の育成、②漁場の利用の合理化の促進、③人材の育成及び確保、④災害による損失の補てん等、⑤水産加工業及び水産流通業の健全な発展、⑥水産業の基盤の整備、⑦技術の開発及び普及、⑧女性の参画の促進、⑨高齢者の活動の促進、⑩漁村の総合的な振興、⑪都市と漁村の交流等、⑫多面的機能に関する施策の充実。

〔水産物の安定供給の確保〕  
①排他的経済水域等における水産資源の適切な保存及び管理、②排他的経済水域等以外の水域における水産資源の適切な保存及び管理、③水産資源に関する調査及び研究、④水産動植物の増殖及び養殖の推進、⑤水産動植物の生育環境の保全及び改善、⑥排他的経済水域等以外の水域における漁場の維持及び開発、⑦水産物の輸出入に関する措置、⑧国際協力の推進

〔水産業の健全な発展〕  
①効率的かつ安定的な漁業経営の育成、②漁場の利用の合理化の促進、③人材の育成及び確保、④災害による損失の補てん等、⑤水産加工業及び水産流通業の健全な発展、⑥水産業の基盤の整備、⑦技術の開発及び普及、⑧女性の参画の促進、⑨高齢者の活動の促進、⑩漁村の総合的な振興、⑪都市と漁村の交流等、⑫多面的機能に関する施策の充実。

〔水産物の安定供給の確保〕  
①排他的経済水域等における水産資源の適切な保存及び管理、②排他的経済水域等以外の水域における水産資源の適切な保存及び管理、③水産資源に関する調査及び研究、④水産動植物の増殖及び養殖の推進、⑤水産動植物の生育環境の保全及び改善、⑥排他的経済水域等以外の水域における漁場の維持及び開発、⑦水産物の輸出入に関する措置、⑧国際協力の推進

### 信漁連(漁協)のキャッシュカードでお買い物

お手持ちのキャッシュカードが、そのままお買い物などのお支払いに使えます

7月2日よりデビットカードとして利用できるようになりました。

お店でのお買い物や各種施設でのお支払いを、現金の代わりにキャッシュカードですることができます。

その場で貯金口座から引き落とししますので、正に現金の代わりです。便利にご利用ください。

ご利用限度額 1日200万円（銀行等のATMでのお支払い取引を含みます）

#### ご利用可能な時間帯

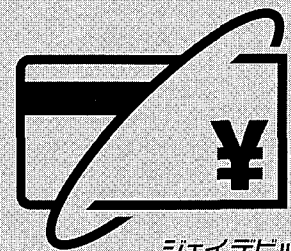
平日 8:00~21:00  
土・日・祝日 9:00~19:00  
(12月31日を含みます)

なお、銀行や郵貯のATMご利用可能時間も拡大され、祝日も使えてキャッシュカードが一層便利になりました。

平日 8:00~21:00  
土・日・祝日 9:00~17:00  
(12月31日を含みます)

※1月1日~3日及び5月3日~5日はご利用いただけません。(5月3日~5日が日曜日と重なった場合はご利用できます。)

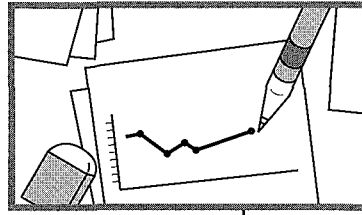
まだお持ちでない方は、便利になった信漁連キャッシュカードを最寄りの店舗でお申し込みください。



ジェイデビット

**J-Debit**

▲このマークが目印です



## ノリの色落ち原因プランクトン ユーカンピア・ゾディアックスの増殖特性について

### 一 はじめに

ノリの色落ちには植物プランクトンの大量発生によって、海域の窒素などが大量に消費され、ノリの生育に必要な栄養塩が不足するために生じる現象です。これまで、兵庫県のノリ養殖に最も被害を及ぼしてきた有害珪藻は *Coscinodiscus walejsii* (コスキノディスクス・ワイレシー) でした。しかし一九九〇年代以降、*Eucampia zodiacus* (ユーカンピア・ゾディアックス、図1) が頻繁に大量発生するようになりました。本種は栄養塩の低下するノリ漁期の終わりに出現のピークを示すことから、近年特に問題視されています。今回はユーカンピアの最も基本的な生物学的情報として、本種の水温、塩分および光強度に対する増殖応答について

室内培養実験を行いましたので、その結果を紹介いたします。

### 二 水温・塩分に対する増殖応答

水温七通り(五、七、十、十五、二十、二十五、三十℃)、塩分六通り(十、十五、二十、二十五、三十、三十五)を組み合わせ計四十二通りの実験区で実験を行いました。その結果、ユーカンピアは水温五℃ではどの塩分条件下でも増殖することができませんでした。増殖は水温七℃、塩分十五以上の条件下から見られ、最大比増殖速度は温度二十五℃、塩分二十五の条件下で一日当たり三・〇回分裂でした(図2)。

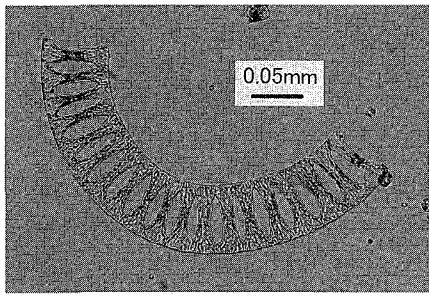
### 三 光強度に対する増殖応答

五〜三百八十五  $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{秒}$  の十段階の光強度で実験を行いました。その

結果、ユーカンピアは五  $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{秒}$  の弱光下では増殖できませんでしたが、10  $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{秒}$  から増殖が見られ、百五十  $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{秒}$  でほぼ飽和しました。光強度に対する増殖速度は直角双曲線モデルの改変式で表せ、各パラメータは  $\mu_m$  (最大比増殖速度) が三・〇八(分裂/日)、 $K_s$  ( $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{秒}$ ) を与える光強度、 $I_0$  (光強度の閾値) がそれぞれ六二・八、七・九  $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{秒}$  でした(図3)。

### 四 コスキノディスクスとの比較

コスキノディスクスの水温・塩分および光強度に対する増殖速度はいずれも最大で一日当たり一回分裂であることが明らかとなりました。ユーカンピアはコスキノディスクスに比べ、最大値で約三倍という非常に高い増殖速度を有しています。その一方で、二、三月の低水温期にはユーカンピアの増殖速度はコスキノディスクスとほぼ同程度(約一日〇・五回分裂)まで低下することが分かりました。ただし、ユーカンピアの増殖速度は昇温とともに急激に増大するため、水温が10℃になれば



ユーカンピアの光学顕微鏡写真

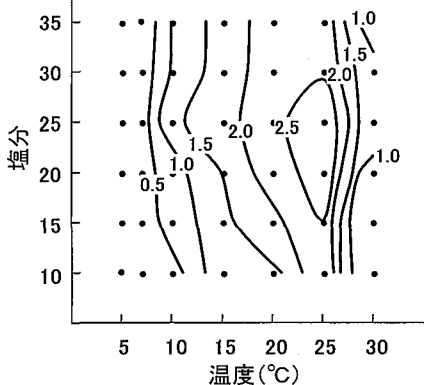


図2 ユーカンピアの水溫-塩分に対する増殖応答

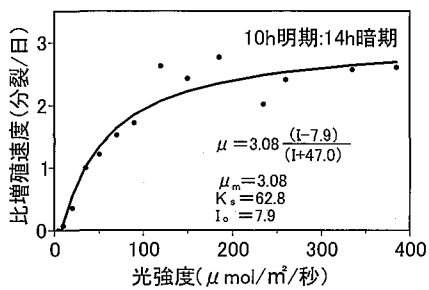


図3 ユーカンピアの光強度に対する増殖応答

ばコスキノディスクスの最大比増殖速度である一日一分裂に達します。ユーカンピアが大量発生するようになった一九九〇年代以降は暖冬で推移する年が多く、ユーカンピアの大量発生も暖冬年に多いことから、ユーカンピアが大量発生することになったのはこうした気象要因の影響も考えられます。同様に、弱光下では両者の増殖速度に差はありませんが、光強度の増大とともにユーカンピアの方が高い増殖速度を示すようになります。播磨灘においてコスキノディスクスが二月に春季の出現のピークを示すのに対し、ユーカンピアが三月に出現のピークを示すのは、現場海域の光強度の増大が大きく関与しているのではないかと考えられました。

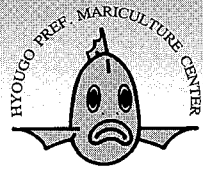
### 五 今後の研究課題

今回の実験結果だけでは、播磨灘でユーカンピアがなぜ大量発生するようになったのか、その原因を全て説明するだけの知見は得られません。今後、次の実験テーマとして、ユーカンピアが栄養塩をどのように、どのような速さで細胞内に取り込み、そしてどのように細胞内に蓄積しながら、増殖していくのか、そのメカニズムを培養実験を通して説明していきたいと考えています。

(資源部 西川哲也)

# 栽培漁業センターです

154



梅雨本番を思わせるこの季節、各事業場とも種苗生産の最盛期を迎え、一年間の中で最も活気のある時を迎えています。

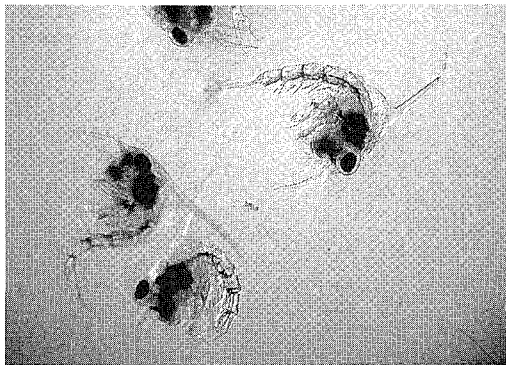
ところで、今回の写真ですが皆様は何かご存じでしょうか。実は、これら全てがガザミなのです。以前にも紹介しましたが、ガザミは脱皮を繰り返しながら大きくなり、やがて親ガニへと成長していきます。

まず、一番上に示したものが「ゾエア幼生」と呼ばれる幼生で、卵から産まれたばかりのガザミの赤ちゃんです。まだカニらしい隙もなく、非常に弱々しい段階でもあります。自然の海の中では他の魚等に食べられてしまう頃ですが、外敵のいない飼育水槽の中では水中の動物プランクトンを主に食べながら成長していきます。大きく形を変えることなく三回脱皮を繰

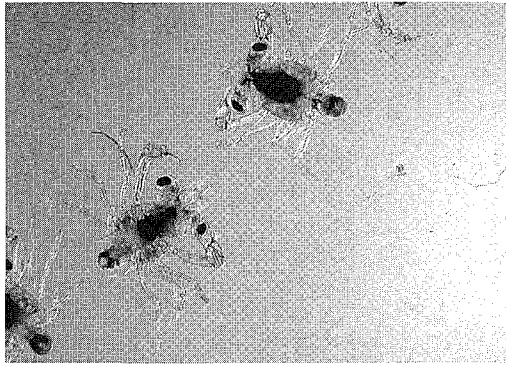
り返し、四回目の脱皮を迎えた時、写真中央に示しています「メガロツパ幼生」へと大きく形を変えていきます。この段階になると写真でもお分かりかと思いますが、立派な殻も出来上がり、かなりカニらしくなっています。この頃になると、彼らの食欲は非常に旺盛となり、水中の動物プランクトンは勿論、オキアミや配合飼料、場合によっては周りの仲間達までも食べられてしまいます。そのため、飼育水槽内の幼生を注意深く観察しながら過不足なく餌を与え、いかにして共食いを抑えるかが非常に重要になってきます。そして、次に脱皮をした時、ようやく写真下の稚ガニへと形を変え、私たちが管理していた飼育水槽から自然の海へと放流されます。放流後は数日に一度脱皮を繰り返す、秋には握り拳位の大きさに、来春には漁獲サ

イズにまで成長します。現在、二見事業場ではガザミの種苗生産事業が継続中で、六月上旬より順次配布の方を行っております。

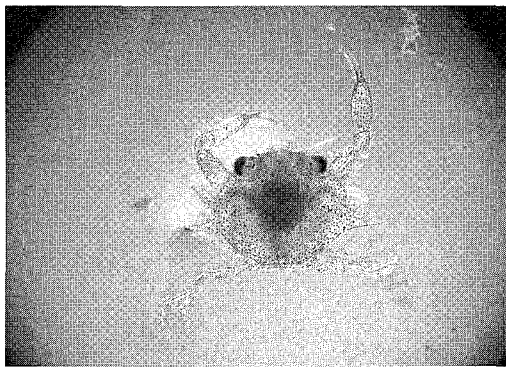
ところで、各事業場の状況ですが、二見の兵庫県栽培漁業センターと二見事業場では、先ほど紹介しましたガザミの他、マダイが全長八ミリの仔魚二百万尾と全長五ミリの仔魚三百万尾を飼育中で、オニオコゼの種苗生産が間もなく始まります。香住の但馬栽培漁業センターでは、サザエが出荷終了、アワビが現在出荷中、マダイが全長四ミリの仔魚百八十五万尾を飼育中です。また、小規模ながらクローンイの生産試験も継続しています。淡路の津名事業場では、六月初旬よりクルマエビの親エビ購入が始まり、種苗生産が始まりました。(ひょうご豊かな海づくり協会 森田純人)



ゾエア幼生

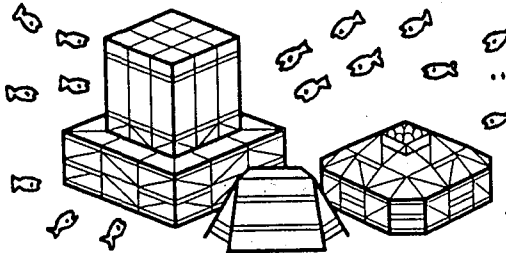


メガロツパ幼生



稚ガニ

躍動する海 活動する 神鋼鋼製魚礁



神戸製鋼グループの魚礁メーカー

株式会社 神鋼建材工業

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1  
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6-17(大阪神鋼ビル)

海洋製品室 TEL (06) 6206-7440  
FAX (06) 6222-4904



# 海区漁業調整委員会だより

## 瀬戸内海区

五月十八日

瀬戸内海区漁業調整委員会及び委員協議会  
(兵庫県民会館にて)

一、資源管理型漁業の推進と水産業の振興について

水産業の現況、平成十三年度の主要水産業振興施策等について、水産課が説明を行った。

平成十一年における本県の海面漁業の漁業生産量は十六万六千トンであり、全国に占める割合は二・五％(全国第十二位)、また、漁業生産額は五百六十億円で、全国に占める割合は三・〇％(全国第十位)であった。

県では、「水産資源の持続的利用体制の確立」、「担い手づくりの推進と経営基盤の充実」及び「つくり育てる漁業の推進と水産基盤の整備」に重点をおいた施策を積極的に推進することにしており、十三年度は、主要水産業振興施策として、「資源管理体制の整備」、「漁業就業者の確保と育成」、「栽培漁業と養殖業の推進」等について取り組む。

二、イカナゴ漁の網あげ日設定について

イカナゴの資源管理のための、適切な網あげ日設定の必要性について、水産試験場が説明を行った。

イカナゴの漁獲量の減少は産卵親魚が少ないことが原因であると考えられ、水産試験場が調査した結果、六十億尾の「しんこ」を残すと、来漁期生まれてくる子供の数が最大となると考えられる。

## 但馬海区

五月二十三日

但馬海区漁業調整委員会委員協議会  
(但馬水産事務所会議室)

一、他県船に対する小型いかつり漁業の許可状況等について

平成十三年度の許可状況等について報告がなされた。

二、小型船舶の登録等に関する法律案の骨子について

漁船を除くプレジャーボート・遊漁船等船舶の所有者特定化などのための当該法律案の骨子について報告。

三、全漁調連通常総会の概要について

当総会の結果について報告。

四、京都海区漁業調整委員会指示の一部改正について

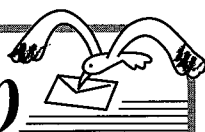
「火光利用釣漁業の操業制限」及び「定置漁業の保護区域」に係る当該指示の一部改正(有効期間の一年間延長)について報告。

五、水産食品の安全性確保について

国における腸炎ヒブリアオ食中毒防止対策のための水産食品に係る規格基準改正等の動きを中心に報告がなされ、その後、意見交換がなされた。

六、平成十三年度但馬水産事務所・主要事業について

但馬水産事務所から説明がなされ、その後、意見・要望等が出された。



## 普及員だより

新しい普及体制  
(西播磨地区)について

既にご承知のとおり、

県では平成十三年四月から地方機関を再編し、新しい「県民局」をスタートさせました。

新しい県民局は十カ所に設置され、これまで個別に設置されていた農林水産事務所や土木事務所、財務事務所

などを全て統括し、地域に密着した県政を展開していくことになりました。

水産分野では(農林)水産振興事務所が、これまでの姫路、洲本、但馬に加えて神戸、加古川、上郡の三カ所が新設され、六カ所になりました。

これにより、これまで本庁が直接所管していた高砂市以東については神戸(神戸市以東)と加古川(明石市・高砂市)が所管、また姫路農林水産振興事務所から御津町以西を分割して上郡が所管することになりました。

なお、洲本と但馬は但馬はこれまでどおりです。

私の所属する上郡農林水産振興事務所は、海のない山の中に

位置するため、他の事務所より少々不便ですが、毎日野鳥の声を聞きながら仕事ができる良好な環境に恵まれています。

新設事務所の為、管内の皆さんには、四月から混乱の中ご迷惑をおかけしておりますが、この原稿が皆さんのお手元に届くころには、落ち着いた仕事ができることと思えます。

新しい県民局体制の最大の利点は、現場に近くなりこれまでよりも皆さんにお会いし、生の声を伺う機会が増えたことです。このことによる効果は、すぐには難しいかもしれませんが、今後様々な場面で必ず現れてくるものと期待しております。

逆に欠点として、事務所の人数が少ないので留守にする事が多く、皆さんにご不便をおかけしていることや、少し大きな問題になると二つ以上の事務所間で相談しないと前進できないことが多く、対応に時間がかかること等が挙げられます。

今後は、欠点を有り余る利点でカバーすることを目指し、普及員一同努力してまいりますので、みなさんの暖かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

(上郡農林水産振興事務所 中岸 明彦)

## ちりめんじゃことたきこみごはん



### ◆材料 (4人分)

にんじん	適量	米	3カップ
里芋	200〜300g	だし汁	3 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> カップ
わかめ	50g	A	
ちりめんじゃこ		しょう油	大さじ2
	1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> カップ	塩	小さじ1

### ◆作り方

- ① 米は炊く1時間前に洗い、ざるに上げ水気をきり、だし汁にひたしておく。
- ② 里芋は皮をこそげむき、大きければ2〜3つに切り、塩もみし、ぬめりをとり、水気を拭く。
- ③ もどしたわかめは食べやすい大きさに切り、にんじんは千切りにする。
- ④ ①にAを入れ、②・③とちりめんじゃこをのせて炊き12〜15分蒸らす。
- ⑤ 食べる前に、ゆずの皮の千切りを適量散らす。

## 兵庫JCC通信 今、JA・生協では

JA

小学校教師のための農業体験・生産者交流会を開催  
次世代の子どもたちに農業のすばらしさを伝える

次世代の子どもたちに農業とJAについての理解を深めてもらうため、JA兵庫中央会は六月九日、神戸市内の小学校の先生を加古郡稲美町の圃場に招き、田植え作業と農業生産現場の視察や農業生産者との交流会を行いました。この体験交流会は、JAあぐりキャラバンと名付け、中央会が毎年小学校の先生を招待して開催しているもので、今回で五回目になります。

最初の田植え作業では、参加者の大半が水田に入るのは初めての経験で、最初はとまどいもみられましたが、二時間足らずで無事二十アールの田んぼに苗を植え終わりました。

午後からは、JA兵庫南稲美経済センターに会場を移し、管内の農業概況の報告とカントリーエレベーターや農機センターなど農業関連施設の視察を行いました。

また、生産現場の視察では、管内のキャベツ・メロン・花作りが行われている圃場やハウスを訪れ、それぞれの生産者から、生産者の想いや苦労話などを参加者に語っていただきました。参加した先生からは、「農業の奥深さと生産者の熱い想いなどを感じる事ができ、学校では是非子どもたちに伝えたい」との感想が聞かれました。



大地のぬくもりを感じながらの田植え作業

JA兵庫中央会では、今回の交流会で先生方が得た体験等が学校教育の現場で活用され、子どもたちの農業への関心と理解がより一層進み、さらに今後JAグループで取り組もうとしている学童農園の普及など次世代対策の促進の契機になればと期待しています。

生協

兵協連 第五十一回通常総会を開催

五月二十二日(火)、兵庫県民会館において兵庫県生協連第五十一回通常総会を開催しました。代議員数四十四名中四十二名が出席(実出席二十七名、委任出席五名)、書面議決十名)し、二〇〇〇年度活動報告、二〇〇一年度活動計画など五つの議案について審議し、全議案が可決・承認されました。

冒頭、兵庫県生協連小倉修悟会長が「日本経済の長引く景気低迷の中で、相次ぐ大企業の統合合併、再編整理、それに伴う失業率の増加、また高齢化や少子化問題など社会経済情勢が急激な変化遂げる中、流通業界、生協を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。さらに、遺伝子組み換え食品やダイオキシン、環境ホルモンなどの食の安全や環境をめぐる問題等、消費者のくらしを取り巻く課題が目白押しとなっております。ことに食品の安全を求めて昨年取り組みました「食品衛生法の改正を求める請願署名」は、大きな国民的運動に盛り上がりを見せ、現在千四百万筆にもなり、今国会に提出される運びとなっております。また県下組合員数は、この一年間で睡眠組合員の整理などにより、七万三千人減り、二百八十九万人となり、出資金は、十六億五千万円強の増加で五百三十五億円余となっております。次に、二〇〇一年の活動計画にもありますように、今一番重要な課題は経営の安定と事業構造の革新であり、各部会や理事会委員会のなかで経営課題を正面に据え、会員の皆様と共々この課題に取り組んでいきたいと考えております。さらには、協同組合間の提携・協力関係の一層の強化を図り、県民のくらしと生活文化を守る協同組合のそれぞれの持ち味を結集して、相乗効果をお互いに高めてまいりたいと考えております。協同と共生の二十一世紀はまさに生協の時代であり、その実現と発展のためにお互い持てる知恵と力を出し合い、新しい二十一世紀の初年度を進めていきたいと思います」と挨拶。

来賓を代表して、兵庫県県民生活部長・清原桂子氏、神戸市市民局長・溝橋戦夫氏、兵庫県農業協同組合連合会会長・今井和男氏、日本生協連関西地連事務局長・川村恵彦氏に祝辞をいただきました。

続いて、議事に入り、コープこうべ・池上彰代議員は組合員のくらしと健康を守る食品の安全運動推進の取り組み、姫路医療生協・河本利文代議員は、介護事業の取り組み、大学生生協神戸事業連合・大西和夫代議員は、神戸地域センターの活動の取り組み、神戸市民生協・龍揖寛代議員は、睡眠組合員の整理と事業活動の取り組みについてそれぞれ報告を行いました。

巻末エッセイ

風について考える

◆古代の中国では、風の中に大きな鳥の羽ばたきを見て取り、それを漢字で鵬(おおとり)と表した。「鵬は水をうつつこと三千里、たつまきを拍(う)ちて上ること九万里」と、雄大な姿に考えて創り出された。それには南の海に発生する台風のイメージがあったという。昔の気象情報では颶風(くふう)と言ったが、颶は勢いのある風のことである。風の強弱を漢字で表すと、風を部首にした字が沢山あるが、今は制限もあり一般には使わない。「疾風驟然樹葉を捲(ま)き、紅塵天地を蔽(おお)い、白日為(な)る冥々(めいめい)たり」台風を詠ったもので、感じを掴んでいる。風は春夏秋冬、季節の変化を告げる風神の使者である

と中国の学者は説く。

◆風は、吹き込む方向により四季を表す季語になる。東風(こち)は春、南風は夏、冬は北風、西風は季語にないが大西風(おおにし)が秋を表している。秋風(あきかぜ)は、飽きに通じて男女の間の心変わりを意味しているが、「秋風と夫婦喧嘩は日が入りや止む」とい、秋風は長く続かず、宵には凪ぐため放っておこうという意になる。秋の風には、寒さも忍び寄ってくる。

◆「も」の言へば、唇寒し秋の風(芭蕉)「日本には風の名前が二千余りもあるというが、方位別・強弱・季節など細かく分ければ、そんな膨大な数になるぞうだ。風という語を使わない風言葉には、春一番/野分(のわき) / 木枯らし / 山嵐(やまおろし)な

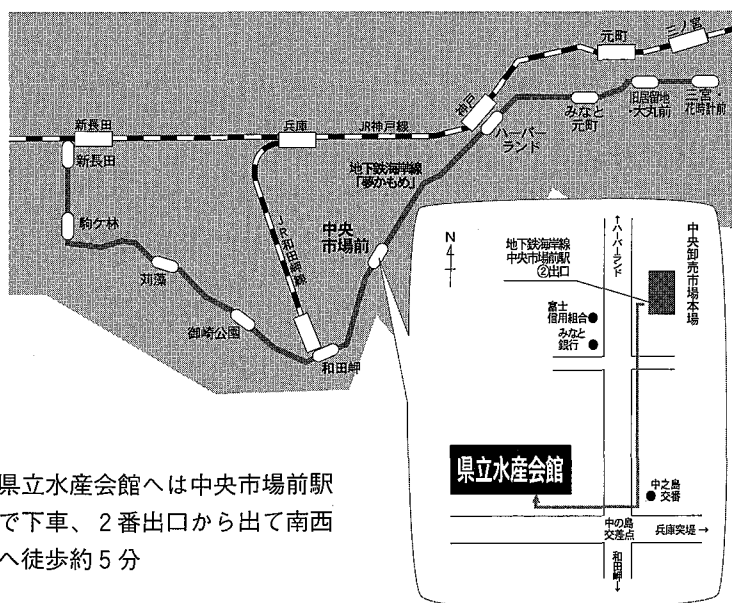
どがあり、季節を表現するには簡便で、実際に使ってみると、滋味もあつてなかなか良いものだ。

◆「徒然草」に「野分(のわき)のあしたこそおもしろけれ」と記した兼好法師は、源氏物語・枕草子にも同じことが言っているという。今の台風のことである。台風の来襲も古人には「あはれにをかしく」て「しみみ心ひかれる」程度に受け取っていたらしい。「野分」と呼ぶ風は、もしも穏やかで興味の深いものだったのかも知れぬが、風の表情に喜びを見て、自然を讃えようとする風情には何か引かれる。台風の活力源になるのは、大洋からの水蒸気である。遙かな洋上で発生した台風は、膨大な量の水蒸気を取り込み発達をするが、それをエネルギー源に、暴風域を吹き荒れて、陸へと吹きつける。陸に上がって急速に衰えるのは、水蒸気の補給ができないからなのである。

◆「明日は明日の風が吹く」とは楽天的な、やや無責任な言葉だが、のんびり人生を楽しむみたい向きには格好の標語となっている。千年も昔、漢詩人は「今朝、酒有らば今朝酔わん、明日愁い来らば明日愁う」と悠々たる心を詠った。楽天的に生きるの古く東西かわらぬもので、先年、百歳を超えて元気一杯の人も「長寿のコツはよくよせず、肩ひじ張らず、憂い少なく生きるのが良い」と言われた。「樹静かならんと欲すれども風止まず、子養わんと欲すれども親待たず」有名な風樹の嘆。母を介護しつつ、親の世話が出来るのは望外の幸せなのだと思ったが、その母も風と共に去った。

◆物事がとんでもない所に影響を生むとい

地下鉄海岸線「夢かもめ」が7月7日より開業しました



県立水産会館へは中央市場前駅で下車、2番出口から出て南西へ徒歩約5分

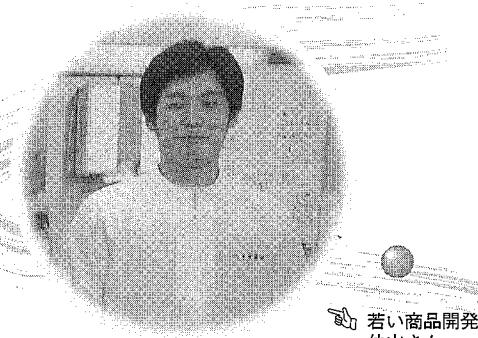
う譬えに「大風が吹けば桶屋が儲かる」というが、風と桶屋という意外性に面白さがある。落語でいう考えオチの類いであろう。風に吹き散る桜の美しさを「存じだろっか。満開を過ぎて、こぼれるばかりの美の極致から、猛烈な花吹雪が生まれる。それは凄惨な中にも、狂おしいばかりの美しさが秘められており、風が巻き起こす絶世の美といえるものである。満開の桜花を見て、散り際の潔さに思いを馳せる。風が吹くことを心待ちする気持ちにもなる。落花の季節、再度出会いたく出て出掛けて見るが、再び見ることも適わずにいる。

(遊方子)

編集後記

地下鉄の開通は喜ばしい限りです。渋滞がないので、元町、三ノ宮等の繁華街に出やすくなりました。就業後でもパークンに行けそうです。楽しみがぐんと増えました。その分、出費もかさみますが、ただ、バスを利用する人にとっては、便数が減ってしまって不便になってしまいました。残念です。

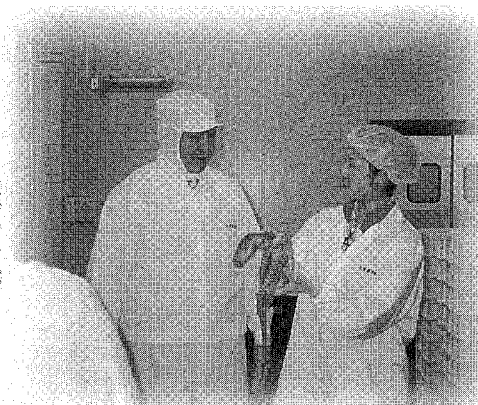
# テレビの こちら 海です



若い商品開発スタッフ  
仲山さん



市川で採れた大きなアサリにビックリ  
妻鹿漁協の金澤組合長と...



タコの加工現場で突々さんに  
色々教えて頂く...

【2001年6月3日放送  
第1236回】

## 口々だより

ふるさと自慢 新情報発信基地〈姫路市 妻鹿漁港〉

兵庫県漁連が姫路市白浜町の妻鹿漁港に建設をすすめてきた「兵庫県漁連水産加工センター」が、この四月二十三日竣工しました。地元の妻鹿漁協と白浜漁協が共同使用する妻鹿漁協ですが港の周辺は魚の仲買や一次加工を手がける加工屋さんも多く、新しい漁業基地としての姿を模索してきました。そこに登場したのが、沖合十キロの家島群島の魚介類の荷捌き所、離島で魚介類の出荷に難を感じていた家島町は、家島漁協と坊勢漁協専用の荷捌き所を平成四年に開設。妻鹿漁港は、年間百も超える豊富な魚種に加え、県下一を誇る家島・坊勢両漁協で水揚げされる播磨灘の魚介類の集散地となりました。漁業基地としての姿が整う中完成したのが「県漁連の水産加工センター」です。兵庫県漁連では、浜の魚介類の浜値の維持と安定を目指して、一九九二年からマダコ・イカナゴの試験的加工事業を進めてきました。その中で取り組んできた、イカナゴの針煮・明石タコの柔らかく煮をはじめとする明石タコシリーズの商品開発の中で一定の成果を収めると共に、産地加工の在り方についての方向性も見いだしてきました。今までの加工事業の進展を図るためアン・シタピラメ・シズ・イカなどの沢山漁獲される魚種についても幅広い加工を可能にし、高品質管理型施設として竣工した水産加工センターは県下の漁業関係者の大きな期待を背負った施設と云えるでしょう。

一階は加工スペースと原料冷蔵庫・製品冷蔵庫・出入りパース等、二階には加工スペースが一室でき、子供たちなどの見学を通し加工事業への理解や兵庫の漁業をもっと知ってほしいと、情報発信基地の役割を兼ねる見学ホール、

二階には商品開発室・品質管理室などがあります。作業着のすべてセンターで洗濯すると云う衛生面。一階の加工スペースは赤・黄・緑に色分けされた床の色。赤は原材料などを取り扱う汚染区、黄色は準汚染区、緑は衛生区。勿論、赤から黄・緑に移動する時は手洗いとエアシャワー、調理の組板の消毒・手袋の消毒等とした徹底ぶり。それとなるほど思ったのが冷房設備など空調、冷房などの風が直接作業場に広がらないよう、天井の大きな吹き流しのようなものから風が出る仕組みです。それによって商品の乾燥を防ぎ、人にも直接風が当たらないので快適に作業を行え、効率のアップにも繋がる工夫です。

浜値の維持安定は原材料の商品管理に尽くされると思います。旬時に一番美味しくして一番沢山獲れる魚、それを高度管理することによって浜値を安定させ消費者にも安く提供できる商品管理には、マイナス一九八度と云う超低温の凍結が可能な液状窒素による凍結方法を採用しました。前処理・加熱・調理・パタリング・計量・包装・梱包室と無駄のない動線を重視した加工場。女性のスタッフも多いと云うことで無駄な力が不要になる配慮も作業工程のあらゆる所に工夫されています。

時代に対応した加工施設として誕生した「兵庫県漁連水産加工センター」は、様々なニーズに答えるべく稼働し始めました。番組のプレゼントに提供頂きました「たこの唐揚げセット」応募のあった約四百枚の八ガキに、安全・安心・安価...水産加工センターが目指すキーワードが沢山書かれていました。心強い安全・安心・安価。